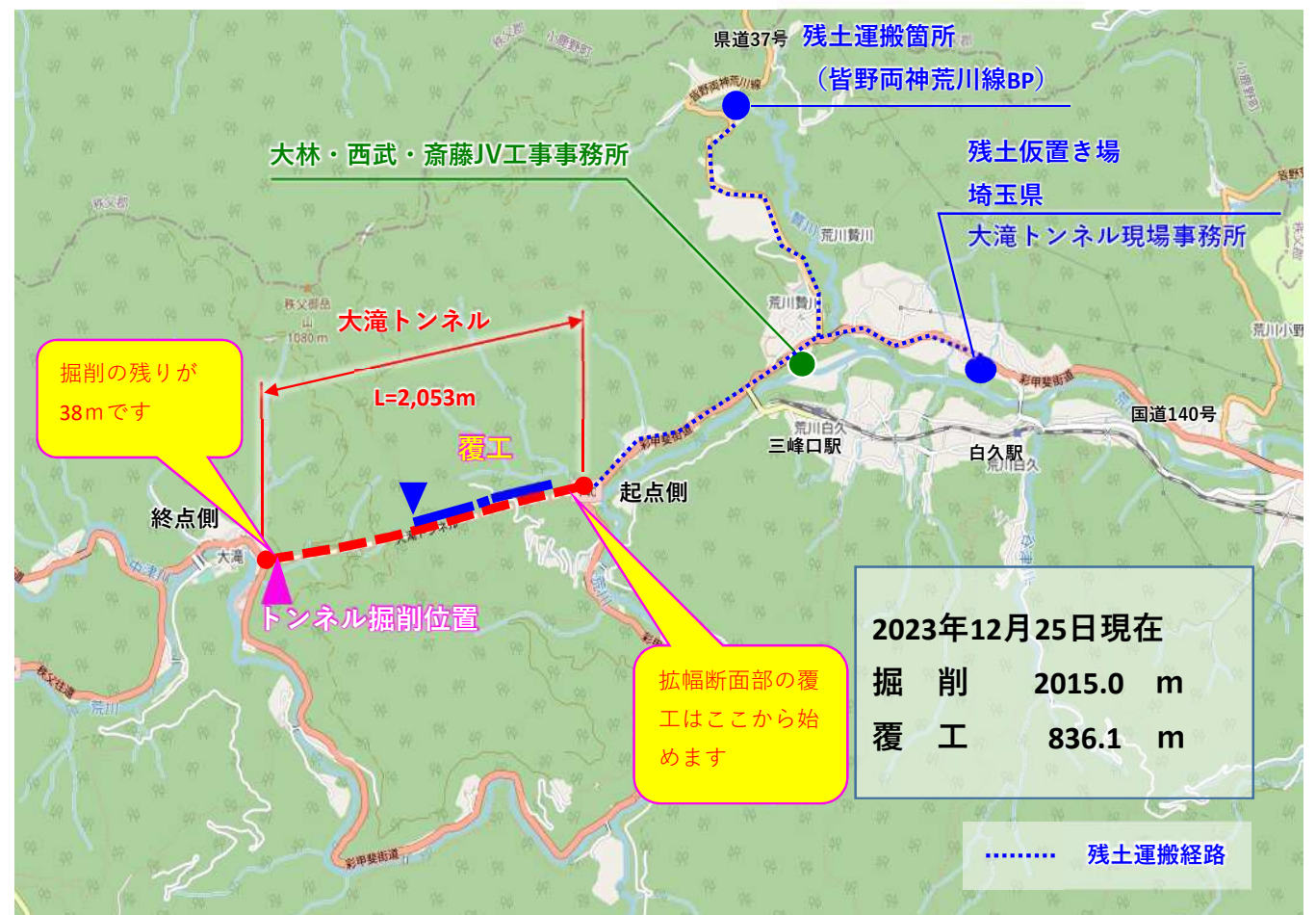


明けましておめでとうございます。

大滝トンネルも坑口部分の切土を始めて早2年が経とうとしています。トンネル掘削を令和4年5月より開始し、皆様のご協力により残り38mとなりました。現在トンネル終点側（大滝落合地区）の法面補強を行っています。その後、トンネル出口部分の掘削を行って、掘削完了後荒川側より残りのトンネル掘削を進めて貫通となります。ここの箇所は崩れた岩塊が堆積した部分で崩れやすく、トンネル内部から補強しながら掘削をするため、やや時間を要ようになります。

覆工は標準断面部の836mまで進みました。冬期休暇期間中を利用して拡幅断面用のスライドセントル（鋼製の型枠）を組み立てます。起点側坑口の施工を2月から3月で実施し、拡幅断面部の覆工は4月くらいより行う予定です。2024年は大滝トンネルの貫通と、覆工コンクリートが主な工事となります。

今年も皆様にとって良い年であることを願い、工事を無事故で進められるよう頑張りますので、昨年同様よろしくお願いいたします。



問合せ先



大滝トンネル事業全体 に関するお問い合わせはこちら

埼玉県西関東連絡道路建設事務所
住所：秩父郡皆野町皆野2511-1
TEL：0494-62-5811
担当：小林、宮城、中村

大滝トンネル本体工事 に関するお問い合わせはこちら

大林・西武・斎藤JV工事事務所
住所：秩父市荒川糞川 703-1
TEL：0494-26-6371
担当：古家、小野寺、古本

工事の進捗状況及び、今後の予定

冬期休暇期間中を利用して、トンネル起点側で拡幅断面用のセントルを組み立てます。予定では1月4日に完了する見込みです。トンネル掘削は1月9日より開始し20m程度掘削した後、部分的に中央排水を進めます。また、残土運搬はダンプ台数3台/日程度と少なくして、皆野両神荒川線BPへ運搬します。

覆工は1月5日より開始し、1月、2月とも標準部を10回（125m/月）程度打設を行う予定です。

トンネル進捗写真



インバートコンクリート打設

1935m付近より地山が柔らかくなったことからインバートを施工しています。

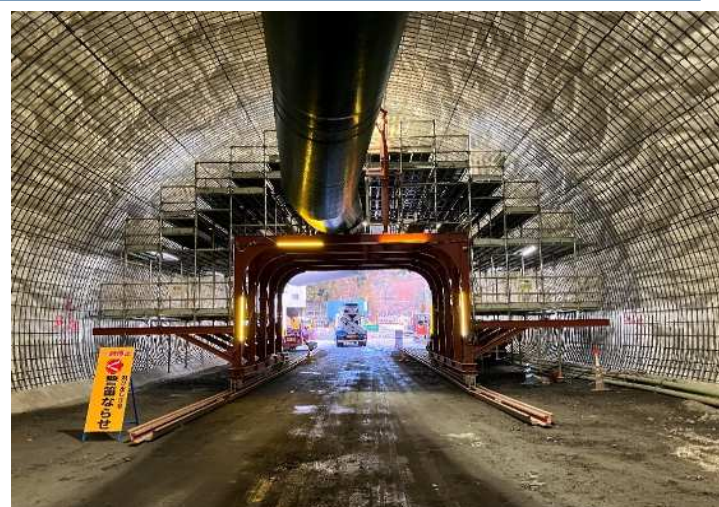


切羽鏡吹付

インバート施工中や冬期休暇期間中は掘削を止めることから、吹付コンクリートで崩れないようにしています。トンネル掘削は1月より、20m程度進めます。

防音扉移設

入口部分にあった防音扉を外して、トンネル内の覆工コンクリートを打設した箇所へ新しく設置しています。



【起点側】拡幅断面鉄筋組立

起点側坑口部分は、防水シートの設置が完了し、坑口部補強鉄筋を組立しています。冬期休暇期間中を利用して、今の足場を解体し、拡幅断面用のセントル（鋼製の型枠）を組み立てます。



この付近までトンネル掘削が完了しています

【終点側】法面補強

終点側（大滝落合地区側）のトンネル出口箇所を地山補強しています。補強は今年（12月）でほぼ完了します。その後、トンネル出口部分の掘削を行い、トンネルを貫通させるようになります。